

街を散策しよう

гент・Gent・Gand

(蘭)

(仏)

гентは、ヨーロッパから新大陸、アジアを制覇し、「太陽の沈まない国」を築き上げた、神聖ローマ皇帝カール5世が生まれた街です。中世後期には、織布業が栄え、フランダース地方といえども、貴族や商人はフランス語が話せました。今でも、街ではフランス語で対応してくれる人はたくさんいます。この街の観光名所は、中心部に集まっているので、歩いて散策できます。早速、行ってみました。гентの地図は、Google Mapをご利用ください。

гентまでは、国鉄を利用してブリュッセル・中央駅から40分弱で到着します。車では、1時間弱の距離。国鉄のGent-Sint-Pieters駅から、街の中心までは少し距離があるので、駅前からDe Lijnのトラムに乗りましょう。トラムチケットは、トラム・バス乗り場の自動販売機で購入できます(1回券€3、60分有効)が、携帯電話を持っていれば、番号4884に「DL」というメッセージを送り、携帯メッセージにチケットを受け取れます(€1.80+€0.15通信費)。コントロールがあれば、このメッセージを見せればOKです。

トラム1番に乗り、Sint-NicolaasstraatにあるGent Korenmarkt Perron 5で下車します。ちょうど、この街で最も古い聖ニコラス(Sint-Nicolaas)教会の前あたりです。まずは、この教会から訪れてみましょう。

13世紀のスヘルデ・ゴシック様式で建てられた教会で、トゥルネー地方産の青い石を使って建てられています。聖堂内部は、高井天井や色どり豊かなステンドグラス、貴重な聖遺物などが我々を魅了します。



この教会の裏手、Emiel Braun広場にはユネスコの文化遺産に指定された鐘楼が高くそびえ、гент市内を見下ろしています。1869年まで街への侵入者を見張る場所でしたが、同時に火災を早期発見する場でもありました。現在は、カリヨンの美しい音色を奏でています。広場には亀裂が入り使用できなくなったカリヨンの一つが展示されています。近くには、無料トイレもあります。

この広場からBotermarkt通りに入ると、数世紀にわたり建設されたゴシック様式とルネッサンス様式の2つの顔を持つ市役所が見えます。見学は、グループのみ可能です。

さらに進むと聖パーフ大聖堂にたどり着きます。この大聖堂に入る前に、大聖堂裏手の広場にあるファン・アイク兄弟の像を見に行きましょう。この2人は、大聖堂内に飾られているベルギー7大秘宝の一つ「神秘の子羊」を描きました。兄弟像の向かいには、魔王ゲラルド城と呼ばれる公文書館があります。

聖パーフ大聖堂に入って右手にある、秘宝「神秘の子羊」をご覧ください。この作品の主題は、キリストの犠牲により救われた人間と天国における賛美です。裸体で描かれたアダムとイヴの絵や外装下段に制作依頼者夫婦の絵も描かれています。この作品は模写ですが、写真撮影は禁止です。本物は、この大聖堂入り口左方に置かれていて、€4の入場料を払っ



て鑑賞することができます。また、アダムとイヴの裸体が教会にはそぐわないと一時期裸体画をはずし、衣服を着た2人が飾られていました。その時の絵も教会入り口近くに飾ってあります。見比べてみてください。

大聖堂を出てリス川方向に歩くと、Korenmarkt(コーレンマルクト)に昔郵便局であったところを改装して、ショッピングセンターになった建物が見えてきます。中をのぞいてгентのモード感覚をつかむのも粋なものです。

さらに進み、聖ミヒール橋の上から振り返ると、今まで見学した建物を一度に見ることができます。記念の写真撮影を忘れずに。

川のほとりに降り歩いて行くと、川の向こう側にとてつもなく小さい家が見えてきます。昔гентでは、建物の正面の大きさが税金が決まったそうで、この小さい家は昔の税関所だったそうです。その左手には、ブリュッセルにもあるレストランBelga Queenがあります。

さらに川沿いを進むと、橋の手前にHome Linenと書かれたリネン商品を扱っている店が見えてきます。結婚時にはこの店で一通りの必要品を用意できるというほど、生活に必要なものが揃っています。

橋を渡るとGroentenmarkt(フルンテンマルクト)に出てきます。ここには、café 't Galgenhuis(絞首台カフェ)というすごい名前のカフェがあります。ここでгентビールStropを味わってみるのもいいですね。この近くには肉市場があり、レストラン部門もあります。さらに川沿いを歩いて行くと、350種のビールを置いているDulle Grietカフェのあるvrijdagmarkt(金曜日市場)に到着します。このカフェでクワック(Kwak、写真左のイラスト)と呼ばれるビールを注文すると、靴を片方取り上げられ、天井から吊るしてある網に入れられます。ちゃんと飲んだ後に支払いをしたら、靴を返してもらえます。酔っ払い過ぎて、支払わない客予防に始めたようですが、すっかりカフェの人気となっています。



このほかにも、デザイン美術館、フランダース伯居城(裁判調度品博物館)や郷土博物館など、見るところが尽きないгентです。時間の許す限り、散策してみてくださいね。

ベルギー・日本友好150周年記念イベント

гентで、日本の「能」を紹介するイベントが行われます。ご家族、お友達とгент観光をしてから、日本の「能」鑑賞をお楽しみください。

日時：10月13日(木)19h

場所：Fimlzaal Plateau

Paddenhoek 3, 9000 Gent

出演：世界遺産・重要無形文化財総合指定保持者

観世流能楽師 勝海登

入場料：無料(下記ウェブサイトより要予約)

<https://stad.gent/ghent-international/news-events/noh-theater>

10月9日(日)14h Hasseltの日本庭園でも公演があります。

園内では、菊祭りも開催されています(10/1~10/9)。